

月刊アシスト

六月の生徒目標

1 期末テストで結果を出す 2 小テストで正答率UP!

中・高生にとって、期末テストは、一学期の成績が決まる大切なものです。今回の月刊アシストでは、定期テストで結果を出すためのコツを伝授します。

これを参考
に万全の対策
を練っていき
ましょう!



「計画」を立てる

テストで結果を出すために必要なことは、「やりやすい計画を立てること」です。

学校の行事や部活、また習い事の予定から、いつ・どのくらい勉強できるのかを考えましょう。そして、テストの日から逆算して、計画を立てていきます。

ここで大切なことは、「内

容」を立てることです。「いつまでに」「何を」終わらせるのかを逆算して考えましょう。細かく計画したくなりませんが「大まかな」方がよいです。「何日の何時に〇〇をやる」という形では修正が利かなくなってしまうので、時間に余裕がある日を遅れを取り戻す日にするくらいの計画を立てられれば大丈夫、「計画通りに進んだ」という達成感が得やすい方がよいのです。

定期テスト勉強では、「テスト一週間前までに学校のワークを終わらせる」ことがとても重要です。そのためにはどうしたらよいかを次は考えます。すべての教科を一気に終わらせることは、あまり現実的とは言えません。

例えば、塾でテスト範囲の先まで習っている英語と数学

なら、二週間前ではば予想範囲分を先に終わらせておくこと。そのうえで、理科・社会・国語を一週間前までに終わらせる、という感じですよ。

作業の量を確認したら各科目のワークをいつやるのかを自分の予定から割り振ります。そこまで決めたら、あとは行動あるのみです!

「確認」をしっかりする

学校のワークが予定通り終わったならば「確認テスト」をしていきましょう。覚えた内容は、それだけではテストで正しく答えられるとは限りません。テストと同じように、実際に書いてみることで、とても重要ですよ。



例えば、理・社では、学校のワークの解答欄をかくして問題だけを見ながら、答えをノートに書く。英・数では、間違えた問題を間違え直しノートに書き直します。良い点を取る人ほど、この「確認」を徹底しています。またやることがない人は、今回は最低三回は繰り返しやってみて

ください。加えて塾で対策問題を解けば、かなりの効果が期待できます。

自転車の乗り方を直す

六月一日から道路交通法が改正されて自転車に関する取り締まりが強化されました。音楽を聴きながら、スマホをいじりながらの運転は論外ですが、傘をさしながらの運転や歩行者の迷惑になるような運転が罰せられます。「知らなかった」では済まされないものもあるので注意しましょう。

みなさんも自転車の乗り方には注意をしてくださいね。違反行為が二回になると講習の受講や反則金の支払いが科せられます。どのような規則なのかは左のQRコードからみてください。

まわりから「この人は気をつけて乗っているんだな」と思われるような乗り方をしましょう。

詳しくはこちら
警視庁
自転車運転者講習制度



常盤平校リニューアル

五月の連休明け、常盤平校がリニューアルしました。新しい机、新しい椅子、そして新しい壁紙。環境が変わり、作業効率もアップ!といきたいところですね。

新しいものだけではなく塾の備品は大切に使いましょう。世の中の成功した人たちの多くが、ものを大切にしていきます。当然のことですがきれいな場所をきれいなまま維持していくことがとても大事ですよ。



相談コーナー

教室担当者に相談しにくいことや、塾全体への「意見」を望む本部へお電話下さい。なお、生徒さんの学習相談、欠席連絡、科目変更、各種費用等のお問い合わせは、お通いの教室にお願いします。
新・個別指導アシスト
青山英語学院 盛田まで
047(712)2300
平日 午前十時~午後七時